

西興部村畜産クラスター協議会

地域実情に合った自給飼料作物新種の導入及び草地植生の維持・改善の取組により良質粗飼料の収量確保を行い、調整方法等の技術向上により濃厚飼料の活用域軽減に取組し、乳質・乳成分の安定化を図ることにより疾病の軽減と未然防止、高付加価値な生乳生産を付帯効果として地域酪農に於ける収益力向上を実現させる。

実証内容

【平成28年度】

- 検討会の開催・現状分析
- デントコーン施肥改善効果実証
- デントコーンTDN収量改善実証
- デントコーン土壌処理除草実証
- フロストシーディングによる収量改善実証
- ICT機器活用による分娩事故防止実証
(優良後継牛の分娩事故未然防止)
- 先進地視察

事業活用・推進 農業所得向上 地域活性化



○効果

濃厚飼料軽減、疾病淘汰牛の減少、乳質向上による高付加価値生乳の生産、総体的な優良後継牛確保と生産性向上による地域農業所得増。

生乳生産増加～2%向上(1頭当たり乳量平均167kg増加)
飼料自給率:4.4%向上

【西興部地域酪農の現状】

- ☆草地の高雑草割合と圃場メンテナンス法の確立
- ☆高雑草化に対応する飼料調製技術の向上
- ☆自給飼料作物の収量改善と飼料自給率向上
- ☆良質粗飼料確保による乳質・乳成分の向上
- ☆優良後継牛確保
- ☆牛個体の疾病・事故の軽減と未然防止

協調・協働・共有



実証内容

